

吹田市条例第29号に伴う遺伝子組換え実験に関する情報発信

対象期間 : 令和5年4月1日～令和6年3月31日

1) 安全委員会開催日と主な内容

●令和5年度安全委員会開催日と主な内容は、以下の通りです。

開催日	内 容
7月12日	1) 実験計画書審議 2) 令和4年度年次報告について 3) 遺伝子組換え実験終了報告
11月22日	1) 令和4年度遺伝子組換え実験実施報告 2) 遺伝子組換え生物保管状況
3月13日	1) 実験計画書審議 2) 令和5年度吹田市立入調査結果について 3) 令和5年度年次報告案について

2) 実施実験件数

●令和5年度に行った実験は2件（P1レベル1件、P2レベル1件）でした。

実験区分	安全性	組換え生物を屋外に出さない対策	ダスキンでの実施実験数
P1	高い	緩やか	1件
P2			1件
P3		高度	ダスキンでは 実施しません
P4	低い	大臣確認申請後に 決められる	

3) 実験排気設備等の点検状況

実験実施に伴う排気は、HEPAフィルターにより、排水は高圧滅菌器と殺菌剤により屋外に有害物質を出さない仕組みになっています。

●実験設備の点検、実験排水処理に使用した薬剤は下記の通りです。

実験排気設備の点検状況		実験排水処理剤	年間使用量
11月16日	安全キャビネットの点検	ハイクロン	24.2Kg
11月13日	排気ダクトの点検とフィルター交換	次亜塩素酸ナトリウム	6L
		消毒用エタノール	20L

4) 教育訓練実施について

実験操作の誤りにより有害物質を屋外に排出しない様、実験実施者への教育訓練を1年に1回行っていきます。

●令和5年度教育訓練の実施日と主な内容

実施日	参加者	内 容
7月12日	23名	1) 遺伝子組換え生物等の使用に関する規制について
		2) 吹田市条例について
		3) 実験計画書の審議について

5) その他環境安全を確保するために自社では下記の記録を作成しています。

- ①高圧滅菌器の使用記録と定期点検
- ②病原体等使用記録
- ③実験室入退室記録